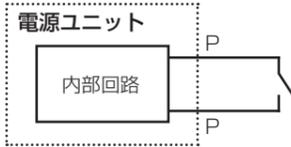
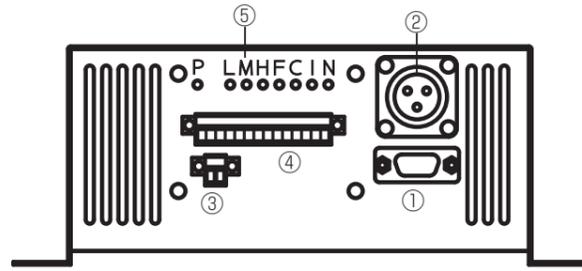


●電源部側 (RCS240-AC1)

- ①給電ヘッド用コネクタ
- ②給電ヘッド用コネクタ
- ③給電起動信号

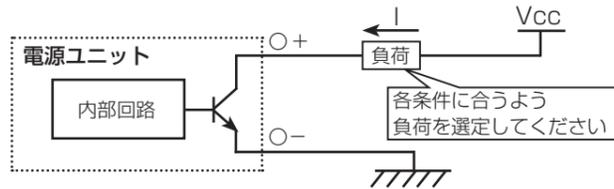


※給電ヘッドの電源供給の ON/OFF 信号です。
別途スイッチにより ON/OFF 操作をするか、常時 ON でお使いください。
(出荷時ジャンパー付き。)



④各出力信号

各出力信号はオープンコレクタとなっています。接続する際は必ず下記最大負荷電圧・電流を超えないような負荷を接続し、ショートさせないで下さい。



- 最大負荷電流：50mA
- 最大負荷電圧：30V

<入出力信号ピンアサイン>

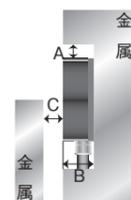
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
L+	L-	M+	M-	H+	H-	F+	F-	C+	C-	I+	I-	N+	N-

⑤LEDランプ

	信号種類	表示LED	内容
入力	給電起動信号	P	本信号をショートすると、給電ヘッドへの電源供給を行い、給電ヘッドは発振を開始し、受電ヘッドへの電力供給と信号通信を開始します。受信ヘッドがない場合は間欠発振動作をします。
出力	電圧モニター信号L	L	充電量が減少しています。(充電量目安：約50%未満)
	電圧モニター信号M	M	充電量がやや減少しています。(充電量目安：約70%)
	電圧モニター信号H	H	ほぼ満充電です。(充電量目安：約90%)
	間欠充電信号	F	充電電流値が規定値になった場合ONします。
	充電信号	C	充電中ON、間欠充電開始及び充電遮断でOFFします。
	インゾーン信号	I	給電ヘッド/受電ヘッドが伝送領域内にある場合ONします。
	エラー信号	N	バッテリーエラーが発生するとONします。(右頁『機能』参照)

周囲金属

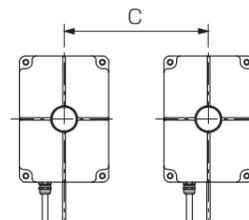
周囲金属による影響を避けるため、必ず下表に示す値以上の空間を設けてヘッドを設置してください。
また、ヘッド部の伝送面上の金属の切削・切削片は除去してください。
金属片が発熱し、機器の破損や予期せぬ事故につながる恐れがあります。



型式	A(mm)	B(mm)	C(mm)
RCS240AH	100	40	45
RCS240PH			

相互干渉

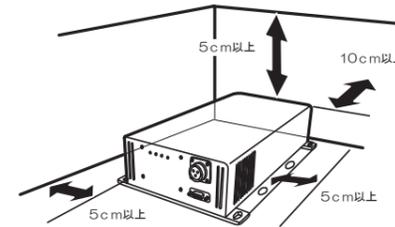
ヘッドを並列に取り付ける場合は、相互干渉による影響をさけるため、必ず下表に示す値以上の間隔をあけてヘッドを取付けしてください。



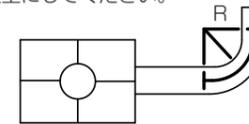
型式	C(mm)
RCS240AH	300
RCS240PH	

取付け

電源ユニット・充電ユニットは、良好な冷却効果を得るため、空気の流れを妨げないように本体と周囲との離隔距離を、下図の通り確保してください。

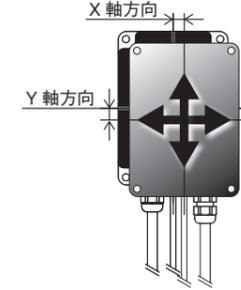
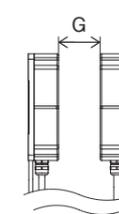


- ケーブル線の曲げR(mm) は下記数値以上にしてください。
- ・給電・受電ケーブル線：R ≥ 50
- ・信号ケーブル線：R ≥ 30



軸ズレおよび伝送距離

給電ヘッドと受電ヘッドの許容軸ズレは、X軸・Y軸の軸ズレ幅の合計(X+Y)が下表となるよう設置してください。



方向	距離
G	≤ 10mm
X+Y	

機能

- ・表示機能として、機器の状態をLED表示で確認できます。
- ・保護機能として、充電時の過熱などの異常を検知する機能を備え、保護回路を動作させて機器を保護します。
- ・通信機能を搭載し、電源側と充電側間で無線通信を行い、充電・状態制御を行っています。

<表示機能>・<保護機能>の内容を下記に示します。

機器の状態	表示内容	LED表示							
		P	L	M	H	F	C	I	N
間欠発振状態	電源ユニットに電源が投入されていて、給電ヘッドの動作領域内に受電ヘッドが入っていない状態です。	●							
充電状態(L)	充電中です。(充電量目安：約50%未満)	●	●				●	●	
充電状態(M)	充電中です。(充電量目安：約70%)	●		●			●	●	
充電状態(H)	充電中です。(充電量目安：約90%)	●			●		●	●	
間欠充電状態	充電電流値が規定値以下となった場合、このモードに移行します。	●				●	●	●	
充電電圧エラー	適応電圧外のバッテリーが接続されている、もしくはバッテリーの電圧が異常に下がっています。正しいバッテリーを接続してください。	●			●				●
バッテリー逆接続・未接続エラー	バッテリー端子が+-逆になっているか、ケーブルが断線しています。端子、ケーブルを確認してください。	●		●					●
過電流エラー	充電電流が異常(8A以上)に上昇しました。機器の故障の可能性がありますので、点検・修理が必要です。	●	●						●
過電圧エラー	充電電圧が異常(約33.5V以上)に上昇しました。機器の故障の可能性がありますので、点検・修理が必要です。	●		●	●				●
バッテリー過熱	バッテリーが仕様温度(0℃~40℃)外になっています。バッテリーの周囲温度環境を見直してください。もしくは、サーミスタが外れています。	●	●		●				●
入力電圧エラー	受電ヘッドからの入力電圧が異常です。ヘッド間の距離・軸ズレが仕様値内に入っているか確認してください。それでも改善しない場合、機器の故障の可能性があります。	●	●	●	●				●
ヘッド過熱時	ヘッド温度が使用温度上限(80℃)以上になっています。熱を冷ましてから再度電源を投入してください。それでも解消されない場合、機器の故障の可能性があります。	●							

※異常が検知された場合、本機は充電動作を停止します。